

鹿児島県漁海況週報

平成25年12月19日発行(12月12日～12月18日)
第2536報【旧暦:11月10日～11月16日/月齢9.1～15.1/潮汐:長潮～大潮】



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

【海況】

○黒潮北縁域(薩南～カラ群島海域)

黒潮北縁域は、12月17日現在、屋久島御崎の北4.8マイル付近にあり、接岸している。

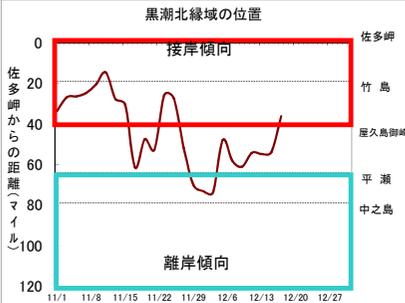
○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、12月17日現在、20マイル付近にある。

○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、黒潮流域、屋久島御崎、中之島で0.1～0.3℃昇温し、その他の海域で0.3～2.4℃降温した。

平年比較では、佐多岬、竹島、屋久島御崎、与路島、与論で“著しく低め”、鹿児島、笠利崎で“かなり低め”、その他の海域で“やや低め”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	23.1	+0.3	-0.5	やや低め
鹿児島	18.0	-0.5	-1.2	かなり低め
佐多岬	18.4	-0.5	-1.8	著しく低め
竹島	19.0	-0.6	-2.8	著しく低め
屋久島御崎	22.8	+0.2	-1.8	著しく低め
中之島	22.8	+0.1	-0.5	やや低め
笠利崎	22.0	-0.3	-0.8	かなり低め
与路島	22.0	-0.3	-1.1	著しく低め
与論	21.9	-0.9	-1.4	著しく低め
飯海峡	18.3	-2.4	-0.9	やや低め

鹿児島一那覇定期客船観測は12/15～18
串木野一飯定期客船観測は12/18

【漁況】

○定置網

甌島海域では、ハガツオ(2kg)が週計で40kgの入網。西薩南部海域では、マルアジ(300g)が0.3～4トン/日、マルソウダ(600～700g)が700kg/日、クロマグロ(4～10kg)が7～28尾/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ゴマサハ(300～500g)が1.5～4.5トン/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で46統がサハ類中主体に165トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でサハ類、アカマス、タチウオ主体に33.9トンの入網。熊本海域では、スマ(3～4kg)が多い日で20尾の入網。

○キビナゴ刺網

甌島海域では、1～4箱/隻・日の漁。種子島海域では、5～20箱/隻・日の漁。

○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、3.5～7kgサイズを2～70尾/統・日の漁。大隅半島南部海域では、5～6kgサイズを150尾/統・日の漁。

(まき網、樽受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日	前週		前年同期		
						1統	隻数	漁獲量	隻数	漁獲量	
旋網	阿久根	大	2	28	天草沖	ウルメイワシ48	14.0	6	190	5	110
		中	1	2	串木野沖	マルアジ77	1.8	15	310	13	92
	枕崎	大	0	—			—	2	81	3	87
		中	6	171	開間沖 宇治竹島	ウルメイワシ35	28.5	20	481	9	76
	内之浦	中	0	—			—	0	—	0	—
	山川	中	0	—			—	0	—	0	—
計	大	2	28			14.0	8	271	8	197	
	中	7	173			24.7	35	791	22	168	
東海旋網	阿久根	0	—			—	0	—	0	—	
	枕崎	0	—			—	4	398	1	223	
樽受網	阿久根	9	5	長島 阿久根沖	カサチイワシ71	0.5	44	120	37	43	
	内之浦	0	—			—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	46	165		サハ類中93	3.6	47	61	48	9	
刺網	阿久根	26	2	甌長島 半深沖 阿久根沖	キビナゴ100	0.1	44	4	70	5	
カツオ竿釣・海外旋網	枕崎	大	0	—		—	0	—	1	237	
		小	0	—			—	0	—	0	—
	山川	海旋	2	1,590		カツオ小52	794.8	2	1,312	0	—
		中	0	—			—	1	12	1	1
海旋	4	1,962		カツオ小59	490.5	3	1,568	1	301		

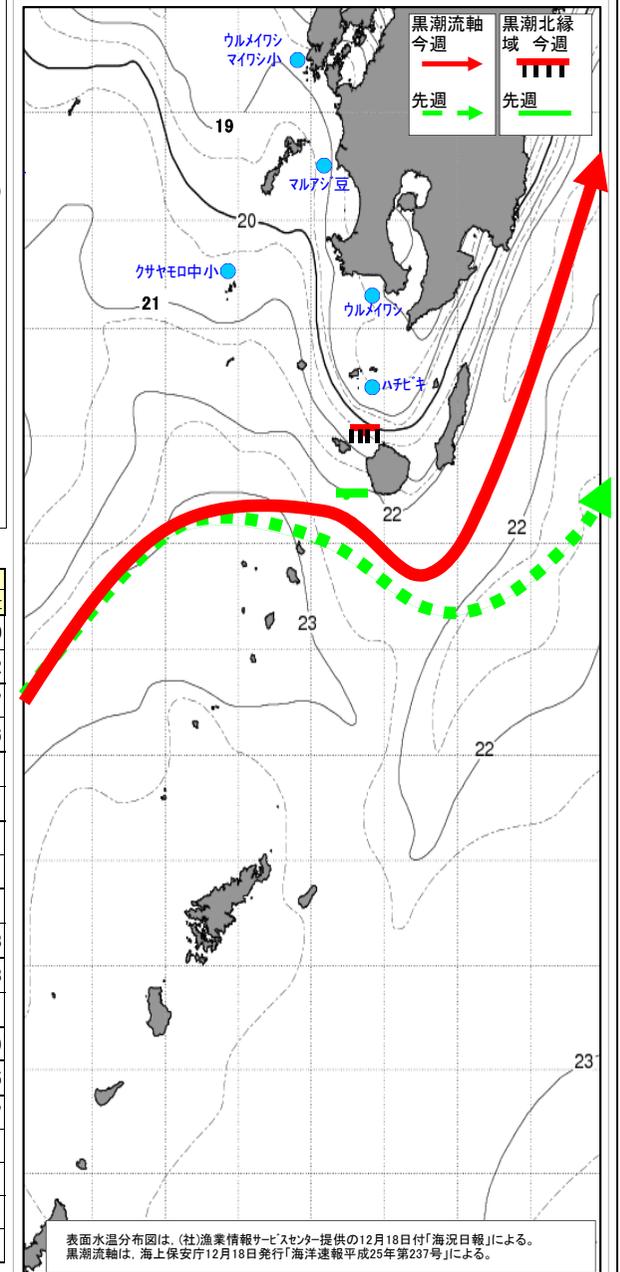
※前年同期(第2486報)

○パッチ網

西薩南部海域では、カリ混じりで2.5～5トン/統・日の漁。志布志海域では、製品で25トンの入札があった。

○その他

甌島海域では、曳縄でクロマグロ(2～5kg)を多い船で400kg/日の漁。西薩海域では、ごち網でマダイ(1～2kg)を10～30kg/隻・日の漁。延縄でキタイ(200～300g)を30～40kg/隻・日、アカマダイ(400～500g)を15kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、ごち網でマダイ(1～2kg)を10～20尾/隻・日の漁。鹿児島湾口部薩摩半島側では、一本釣りでゴマサハ(300～500g)を50～80kg/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でマダイ(2～3kg)を15kg/隻・日の漁。熊本海域では、一本釣りでカンパチ(7～8kg)を10尾/隻・日、ハマダイ(1～4kg)を50～60kg/隻・日、メダイ(5kg)を20尾/隻・日の漁。奄美南部海域では、旗流しの1週間操業でソデイカ(胴体のみ5～7kg)を276ハイ/隻の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の12月18日付「海況日報」による。黒潮流軸は、海上保安庁12月18日発行「海洋通報平成25年237号」による。